

# 鹿忌避音自動吹鳴装置

鉄道車両搭載型の鹿忌避音自動吹鳴装置を開発しました。この装置は、鹿の警戒声と犬の咆哮音を組み合わせた「鹿忌避音」を列車先頭から自動的に吹鳴し、前方の鹿を早期に逃走させることにより列車と鹿との接触事故を防止します。また、列車の位置情報を利用したきめ細かな吹鳴の自動制御により、接触事故防止効果と沿線環境への配慮を両立させます。

## 特 徴

- 鹿忌避音の吹鳴により、列車と鹿との接触事故件数が36%減少しました。
- 同一線区、同一時間帯の列車で実施した3年間のくりかえし試験により、鹿の忌避効果の持続を確認しました。
- 鹿忌避音の吹鳴のON/OFFや音量を100m単位で任意に設定できるほか、時間帯、列車の速度や進行方向による吹鳴制御が可能な自動吹鳴装置を開発しました。

## 用 途

鹿が出没する山間部区間等において、鉄道車両の先頭部から自動的に鹿忌避音を吹鳴します。

## 活用例

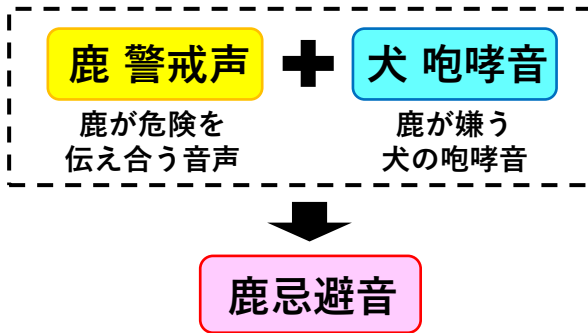
鉄道事業者において、列車と鹿との接触事故防止対策に活用されています。

本技術開発は一般社団法人北海道開発技術センターと共同で実施しました(特許第6858076号)。

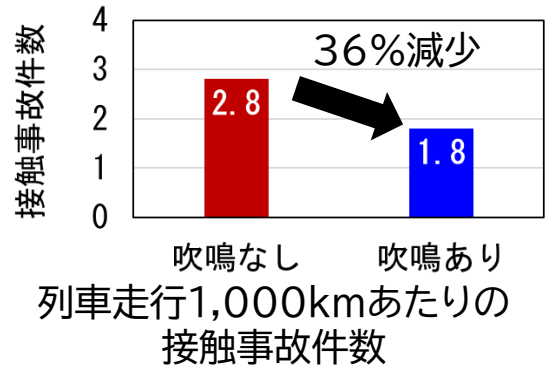
## 装置の設置例



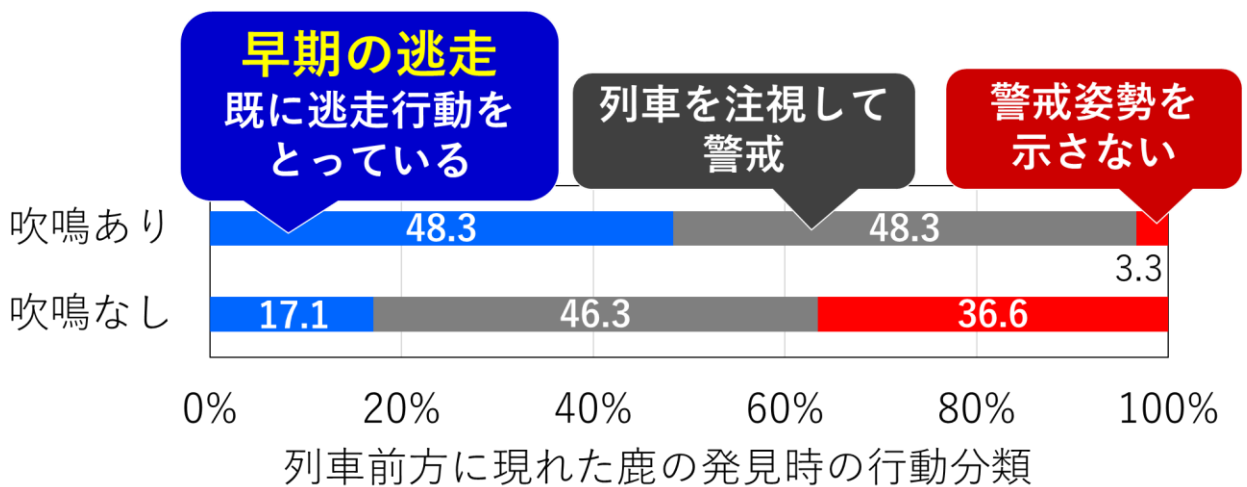
## 鹿忌避音とは



## 列車と鹿との接触事故を減らす

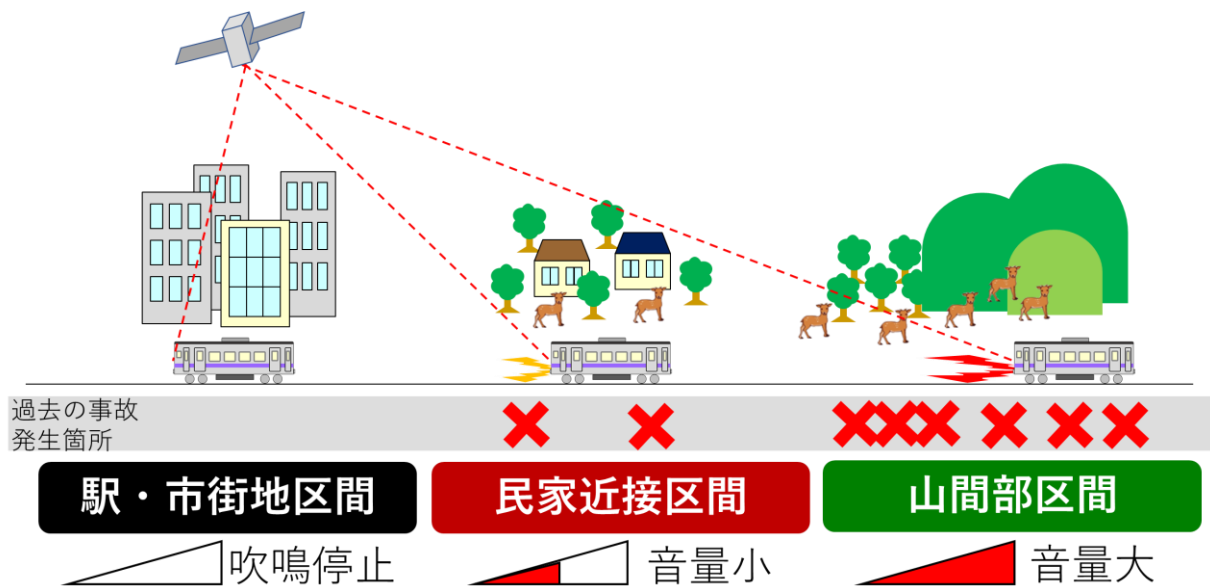


## 列車前方の鹿の逃走を促す



3年間のくりかえし試験や複数線区で同様の傾向

## 鹿忌避音自動吹鳴装置の動作



列車の位置情報を利用したきめ細かな吹鳴の自動制御